

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和5年10月18日 No,21 文責 渡邊

「桑村小焼き芋大会」に向けて！

10月11日(水)に、1, 2年生が学校園のサツマイモを掘りました。自校の畑でサツマイモ掘りが体験できるのは桑村小学校の強みであると思います。前日の10日(火)には、学校の畑に植えたサツマイモが害獣に食べ尽くされたので、今回も心配されたのですが、子供達は収穫の喜びを体験することができました。



【サツマイモ掘りの様子①】



【サツマイモ掘りの様子②】



【サツマイモ掘りの様子③】



【掘り終えた1年生】



【掘り終えた2年生】



【収穫したサツマイモ】

1, 2年生の子供たちはサツマイモを収穫できて、とても喜んでいました。コンテナで2ケース程収穫することができました。しかし、全校で「焼き芋大会」を行うには数が足りません。そこで、校長は昼の放送で子供たちに、害獣による被害状況と現在のイモの収穫量について説明し、全校による焼き芋大会の開催が難しいことを話し、「こうした状況の中、どうしたら開催できるのかアイデアを聞かせてください」と投げかけました。子供たちからは、「半分にしてやるのがいいよ」という意見をいただきました。とてもよいアイデアですが、半分に分けても難しい状況には変わりありません。

サツマイモは高価な野菜です。八百屋さんに立ち寄って値段を見たら、一個¥280円で売っていたり、一袋4個入りで¥300円で売っていたりもしました。

校長の妻の家ではサツマイモを栽培しているので収穫の手伝いに行き、少し分けてもらいました。また、岩城用務員の家ではサツマイモを栽培しているとのことで、たくさんのサツマイモを学校へ持ってきてくれました。右の写真が新たに用意できたサツマイモです。これで「焼き芋大会」が実施できそうです。サツマイモを食することで、



【用意したサツマイモ①】



【用意したサツマイモ②】

「秋」を感じ、豊かな感性を育成したいものです。今回、野菜を収穫することの困難さを痛感しましたが、そうしたこともたいへん貴重な経験となりました。